

重点目標1

感電・
アーク災害
「ゼロ」

重点目標2

墜落・
転落災害
「ゼロ」

重点目標3

交通死亡事故・
重大事故
「ゼロ」

重点目標4

心と体の
健康確保

2023年度 安全・衛生 活動方針



「安全はすべてに優先する」の理念のもと、全社一丸となって

災害・事故の根絶に取り組むとともに、心と体の健康づくりと
保持増進に努めるため、重点目標および重点実施事項に取り組む。

なお、新型コロナウイルス感染症の予防対策は、政府の方針が明確になるまで継続する。

重点実施事項

1 安全最優先の 意識と役割・責任の自覚

安全最優先の意識を持ち、自らの役割と責任を自覚して
安全管理・安全行動を実践し、グループ企業、協力会社に
対してもあらゆる機会を捉え、指導・教育・支援する。

2 法令、基準・ルールの 理解と遵守

法令、基準・ルールを理解し遵守するとともに、過去に
発生した災害事故の再発防止対策を確実に実施する。

3 リスク低減対策の実施と 不安全行動の排除

現場に即したリスクアセスメントによるリスク低減対策
を検討・実施するとともに、現場に即したRKY活動を
確実に実践する。また、「一声かけ」を実践し、不安全行動
は見逃さず勇気をもって指摘し排除する。

4 職場環境の整備と 作業に適した機械工具の使用

職場および車両の5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)を実践
し職場環境を整備するとともに、機械工具の使用前点検
を実施し、作業に適した機械工具を使用する。

5 安全運転の徹底

乗車前は周囲の安全確認を確実に行い、運転中は安全
運転に極めて有効である「呼称運転」、安全運転の基本
である「かもしれない運転」を確実に実践する。

6 心と体の健康づくり

健康診断やストレスチェック等により、心と体の健康状態
を把握し健康の保持・増進、疾病予防と健康障害の早期
発見・早期治療に努めるとともに、職場内でのコミュニケーションを活発に行い、活き活きとした明るい職場
づくりを目指す。



安全はすべてに
優先する